



でんこう 田高トピック

◆ ライスレイク（アメリカ） 留学を終え、山代琴葉さん 帰国

昨年の8月からライスレイクに留学していた山代琴葉さん（三春中卒）が約10ヶ月の留学を終え、無事帰国しましたので報告いたします。

山代さんは8月19日の2学期始業式から本校に復帰しました。ライスレイクで学んだ語学や文化などを本校生に伝達していただくとともに、自分の今後の進路選択や自己実現に生かして頑張ってくださいと思います。



様々な国の留学生とも交流しました。
（右から3番目が山代さん）



ホストファミリーの
Marry夫妻



授業の様子（中央奥で紙を持っているのが山代さん）

山代琴葉さん コメント

「最初は新しい環境で大変でしたが、慣れてくると英語力が上がり、友達やホストファミリーとコミュニケーションをとることができて充実した10ヶ月間を過ごすことができました。さらに英語力を伸ばして、将来に役立てていきたいと思っています。」

◆ 柔道の精神 「自他共栄」 「精力善用」でさらなる 活躍を期待！

7月6日、本校柔道部OBの内藤忠同窓会会長から、今後の活躍を祈念して「自他共栄」「精力善用」の書が寄贈されました。これは本校に以前勤務して

いた書道教諭の原義治さん（現郡山商）が筆を執り、内藤会長が表装してくれたもので、本校の柔道場に寄贈されました。柔道の父「嘉納治五郎」氏の精神を受け継ぎ、さらに稽古に精進して期待に応えられるよう頑張ってくださいと思います。



左から大堀監督、片山主将、遠藤校長、
内藤同窓会会長、下山田総監督

◆ 校内体育大会を開催

7月29日・30日の2日間、校内体育大会を開催しました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で、三密対策や手指消毒、応援観戦の制限等の感染対策を行い、また、雨の影響でソフトボールからドッチボールへの種目変更となりましたが、その他は例年通りの開催となりました。

生徒達はTシャツやユニフォーム等をクラスごとに作成し、お互いの距離の確保や声援なしの拍手による応援など、例年とは違う形での実施となりましたが、各種目ともハイレベルで好プレーが多く、さすが田村高校といった素晴らしい体育大会となりました。

様々なことに配慮し、大会の準備や運営等で支えてくれた生徒会役員、各部活動の部員、体育委員の皆さん、たいへんお疲れさまでした。社会の状況に

じたスポーツへの取組が求められる中で、「する・みる・支える」を皆で協力しながら実践し、取り組んだ田高生の今後のさらなる成長が楽しみです。



白熱したラリーの攻防 パレーボール、ソフトテニス、卓球



裏方として活躍した3年生体育委員。お疲れさまでした。



激しいデッドヒートのクラス対抗リレー